

製品名: ACOT9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06519**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

遺伝子名	ACOT9
別名	ACOT9; CGI-16; Acyl-coenzyme A thioesterase 9; mitochondrial; Acyl-CoA thioesterase 9; Acyl-CoA thioester hydrolase 9
遺伝子 ID	23597.0
SwissProt ID	Q9Y305
免疫原	ACOT9 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 240-320

背景

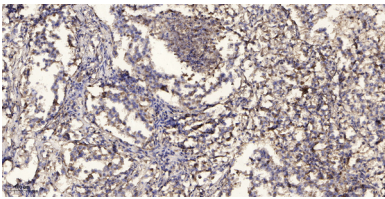
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ミトコンドリアのアシル CoA チオエステラーゼであり、その機能は未知です。この

遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写産物バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2010年3月],機能: アシル CoA チオエステラーゼは、アシル CoA を遊離脂肪酸と CoASH に加水分解する酵素群であり、細胞内のアシル CoA、遊離脂肪酸、および CoASH のレベルを調節する可能性を有しています。長鎖アシル CoA に対して活性があります。、類似性: アシル CoA 加水分解酵素ファミリーに属します。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト肺扁平上皮癌の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈 (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、45 分)。